

日立ITユーザ会第54回大会論文にて優秀賞4編同時受賞

日立ITユーザ会(*)主催の論文公募にて、当社従業員が共同執筆した論文が優秀賞を受賞しました。

(*)1964年5月に発足した日立グループのITサービスを利用するユーザによって組織・運営されている団体。大手金融機関をはじめ、各種企業・学校・公共団体など全国で約1,100が参加。

■一般論文の部【優秀賞】

- 生命保険会社における基幹オンラインシステムの統合
 - ・内田浩貴マネージャー
 - ・狩野満サブマネージャー
 - ・佐田野直樹職員
 - ・望月大輔職員（以上、テクニカルサポート二部）
 - ・内藤隆太郎サブマネージャー（事業五部）

■小論文の部【優秀賞】

- システム運用の効率化に向けた取り組み
 - ・鈴木昭広シニアプロフェッショナル
 - ・金子道雄サブマネージャー
 - ・飯尾佐恵子職員
 - ・大槻佳波職員（以上、テクニカルサポート二部）

■若手チャレンジ(30歳未満を対象)論文の部【優秀賞】

- 夜間バッチシステム「安心稼動」に向けた取組み
 - ・小島貴昭職員
 - ・鴨志田光職員（以上、事業三部）
- 「お客さま」を意識した申込手続きシステムの開発
 - ・宗原和生職員
 - ・和田晴香職員（以上、事業三部）

■本人コメント

- ・自身が携わったプロジェクトについて、執筆メンバーで議論を重ね論文としてまとめたことは非常に良い経験となりました。今後も機会があればチャレンジしていきたいです。(内田マネージャー)
- ・当論文では約7年にわたる大同生命の基幹オンラインシステム統合とその最終フェーズにあたる事務オンラインシステム更改の取組みや工夫点をまとめています。今回の受賞は論文そのものにとどまらず、それらの取組みが総合的に評価されたものと受け止めています。(狩野サブマネージャー)
- ・約7年にわたる大規模プロジェクトでしたが、問題なく成功裡に終えることができ、さらにこのような賞もいただくことができ、大変光栄です。(佐田野職員)
- ・自身が関わったプロジェクトを論文発表として、社外を含め多くの方に知っていただけたこと、評価をしていただけたことを大変嬉しく思います。ご指導、ご協力いただいた皆様にお礼申し上げます。(望月職員)
- ・基幹オンラインシステム統合の1つのコンセプト「作りやすさ・使いやすさの追求」の工夫点について、執筆メンバーで議論を重ね取り組んだ結果を纏めたことはとても良い経験となりました。今後も追求・挑戦し続けていきます。(内藤サブマネージャー)



受賞論文発表
(東京ベイ舞浜ホテル)



熱演中の内藤サブマネージャー

- ・システム会社のフォワード(攻撃)にあたる「システム開発」、バック(守り)にあたる「システム運用」、および次世代を担う「若手チャレンジ」のすべての分野で受賞できたことを大変嬉しく思っています。(鈴木シニアプロフェッショナル)
- ・ご指導・ご協力いただいた皆様に感謝いたします。「やって当たり前」の運用に関する論文が評価されたことはモチベーション向上に繋がりました。引き続き、改善に繋がる新たな取組みにチャレンジしていく所存です。(金子サブマネージャー)
- ・卒論以降、初めての論文で戸惑い・迷いばかりでしたが、いい経験をさせていただきました。一緒に執筆してくれた方、ご指導いただいた方、ありがとうございました。(飯尾職員)
- ・システム開発に関する論文が多い中、運用の論文を評価いただき大変励みになりました。また、論文執筆は文章の纏めかたについて多くを学ぶことができ、良い経験になりました。ご指導くださった皆様にお礼申し上げます。(大槻職員)
- ・論文執筆にあたっては、問題提起から効果までを論理的にまとめる点に苦勞しました。論文および取組み内容を、社外から評価いただけたということで、今後の業務に向けての自信ができました。(小島職員)
- ・このような賞をいただくことができ、大変嬉しく思います。論文を書く上で多くの事を学ばせていただき、とても良い経験となりました。ご指導いただいた皆様、ありがとうございました。(鴨志田職員)
- ・論文執筆を通して、文章を書く際に誰に対して何を伝えたいのかをより意識するようになりました。主担当として参画したプロジェクトでこだわった取組みが評価され嬉しく思います。(宗原職員)
- ・外部に向けた論文の執筆は初めてでしたが、いかに分かりやすい文章を書くか学ぶところが多く、いい経験になりました。ご指導いただいた方々にお礼申し上げます。(和田職員)

以上

本件に関するお問合せ先

T&D情報システム株式会社

経営企画部 経営総務課 048-825-6101